

「アイランダー2012」への出展について

全国の約190の島々が集まる祭典「アイランダー2012」に、宮城県内の4市町（石巻市・塩竈市・気仙沼市・女川町）が共同で出展します。

宮城の島の魅力を首都圏でPRするもので、震災後は初の出展になります。

【宮城県の有人離島】

網地島（石巻市）、 田代島（石巻市）、 出島（女川町）、 江島（女川町）
寒風沢島（塩竈市）、 野々島（塩竈市）、 桂島（塩竈市）、 朴島（塩竈市）
大島（気仙沼市）

【参加するメンバー】

宮城県離島振興協議会（構成：宮城県の離島にお住まいの方々と石巻市・塩竈市・気仙沼市・女川町）のメンバーが参加します。

★会場 池袋サンシャインシティ文化会館 3階展示ホールC

（東京都豊島区東池袋3-1）

★開催日時 平成24年11月24日（土）～平成24年11月25日（日）

10:00～18:00（2日目は17:00まで）

★出展内容 島の工芸体験、民宿情報の紹介、特産品の販売など

★ホームページ <http://www.i-lander.com/>

（写真：前回の『アイランダー2011』の様子）



【会場内の様子】
各島それぞれのブースでPR



【特産品の販売】
島の味を首都圏の皆さんに紹介



【ステージの様子】
伝統芸能をはじめ、島の魅力を
ライブで発信

【問い合わせ先】塩竈市市民総務部政策課 石村
☎ 364-1111（内線314）



＜しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！＞ プロジェクト発足記念イベント開催 11月4日(日)@浦戸諸島

4つの島々から成る浦戸諸島は、海苔と共に、牡蠣養殖業の盛んな土地です。島々には、世界の名ブランドである宮城県の真牡蠣を、種牡蠣から育て上げてきた長い歴史と共に、牡蠣をはじめとした海の幸を生かした素晴らしい郷土料理の数々があります。

今、世界中の人々から健康、長寿食として注目されている日本食文化の基本である、米を主食とした魚食文化は、まさに浦戸の島々の食文化そのものといえます。

本プロジェクトは、浦戸諸島の牡蠣養殖業とそこで育まれた島の食文化を世界へ紹介することによって、各国との国際交流のきっかけをつくり、浦戸諸島の漁業ならびに観光活性化につなげ、震災からの復興への橋渡しになることを目的としたものです。

どうぞ、この機会にゆったりとした島時間の流れに身をまかせ、旬を迎える浦戸の牡蠣を賞味しながら、世界へ向けた浦戸の牡蠣文化発信について、皆で語り合いませんか。
皆様お誘いの上、どうぞお気軽にお越し下さいませ。実行委員会一同、心よりお待ちしております。

日時：11月4日(日) 11時～14時

於： 野々島（塩竈市浦戸諸島開発総合センター）

内容：・プロジェクトについての説明

- ・2013年2月に欧州3ヶ国で紹介する浦戸の牡蠣文化についての説明
- ・上記欧州3ヶ国で紹介する牡蠣料理他の試食。(5品予定) 浦霞の日本酒と共に。
- ・宮城県伝統工芸品の展示
- ・試食料理についての意見交換 など

定員：80名

参加費：無料

主催：＜しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！＞実行委員会

後援：宮城県/塩竈市/国際交流基金/日本酒と楽しむイタリアンの会



お申し込み＆お問い合わせ先(一般の方)：宮城県漁協塩竈市浦戸支所
022-369-2211(担当：内海幸子)

お申し込み＆お問い合わせ先(マスコミの方)：＜しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！＞実行委員会
03-3404-1707(株彩食絢美内、担当：手島)

老番館への行政機能集約化に係る「実施設計業務プロポーザル」の実施について

1. 行政機能の集約化について

塩竈市では、東日本大震災により分散した行政機能（被災した「宮町分室」に入居していた産業環境部・建設部の各課）について、市街中心部にある老番館内に統合・集約化する準備を進めています。

このたび、同施設を行政庁舎として相応しいものとするためのレイアウトデザイン及び、施設改修に係る実施設計業務を委託する事業者を、プロポーザル方式で選定するにあたり、提案者によるプレゼンテーションを一般公開にて実施いたします。

2. 施設改修工事の実実施設計について

- | | |
|----------|---|
| (1) 場 所 | 老番館内の金融機関保有床及び現健康福祉部3課入居床 |
| (2) 内 容 | 以下を実現するための改修工事に係る実施設計
・利用者にとって便利で快適な窓口環境・市民交流スペースの創出
・4部13課197名の職員が効率的に執務できる空間の構築 |
| (3) 設計費 | 8,400千円以内（改修工事費は97,000千円以内） |
| (4) 発注方法 | 事務所改修の実績を有する事業者を指名。
プロポーザルにより最優秀提案者を決定後、発注の予定。 |

3. スケジュールについて

- | | |
|------------------|--------------|
| ・企画提案書提出期限 | 平成24年11月 5日 |
| ・プレゼンテーション（一般公開） | 11月 7日 |
| ・成果品の納品 | 12月 下旬 |
| [参考] 改修工事完了予定 | 平成25年 3月 月上旬 |

◇ 公開プレゼンテーションへの傍聴申込み

- | | |
|--------|---|
| ○日 時 | 平成24年11月7日（水）13:00～ [12:50開場] |
| ○場 所 | 市役所3階北側委員会室 |
| ○申込方法等 | 11月5日（月）までに下記へ電話にて申し込み |
| ○その他 | * 希望者多数の場合、会場の都合により収容可能な人数で締め切らせていただくことがあります。
* 当日は、会場入り口にて受付を行います。
* 傍聴者が意見を述べたり、質問することはできません。 |

すこやかほっと事業 講演会



主催：塩竈市健康福祉部健康推進課
塩竈地区私立幼稚園連合会 PTA 連合会

～子育て真っ最中のお母さんやお父さんへ～

日々、お子さんの成長への心配や子育ての悩みはつきないと思います。
そこで…！！ちょっと話を聞いて「ほっこり」したり、「ほっ」としてみてはいかがでしょうか？2回のシリーズになっています。気楽に参加して頂ければと思います。

1回目



日時：平成24年11月21日(水)
10:30～12:00(受付10:10～)



場所：ふれあいエス7塩竈 ホール
(塩竈市東玉川町9-1 / TEL 367-2010)



内容：「性と生について学ぼう
～聞かれてもドキッとしない方法～」



講師：松山 由有子 氏 (坂総合病院産婦人科医長)

2回目の講演内容
&
申込先は裏面をご覧ください



いじめから子どもを守る

～自信と勇気を引き出す方法～

目的

今社会問題となっている「子どもの虐待やいじめに対して、子どもに関わる大人ができる具体的方法を学び合いましょ。



あんしん

じしん



じゆう

- 🕒 日時 12月1日(土) 10:30~12:30
- 📍 場所 ふれあいエスパ塩竈 学習室1
- 👤 対象 子育て中の保護者他一般市民 50名
- 💰 参加費 無料!!
- 👶 託児 対象:5か月~未就学児 先着10名まで
各自 飲み物・おやつは持参👉
- 🗓️ 申込み 11月6日(火) 10:30~ ふれあいエスパ塩竈
(託児の申込みも含む)
☎ 367-2010 または 直接エスパへ申込み
- 👤 講師 CAPみやぎ
1997年にCAP仙台として活動がスタート。1999年子ども達にCAPプログラムを届けるために、「CAPみやぎ」として、「子どもへの暴力防止」「子どもへ人権教育」を行っている。また様々な場所でワークショップを実施。

主催:生涯学習課、生涯学習センター、子育て支援課、健康推進課

☎ 問い合わせ: ふれあいエスパ塩竈 ☎ 367-2010

仙台塩釜港塩釜港区災害復旧工事推進式について

1. 目的

仙台塩釜港塩釜港区における昨年度までの応急復旧工事に続き、本年度から順次本格復旧工事に着手していることから、工事の安全と塩釜港区の今後の利用促進を祈念し、宮城県、塩竈市、七ヶ浜町が主催するもの。

2. 日時

11月6日（火）午後2時から1時間程度

3. 場所

仙台塩釜港塩釜港区 貞山ふ頭岸壁（塩竈市貞山通1丁目）
※裏面のとおり

4. 主な内容

- 港湾管理者からの復旧工事概要説明
- 主催者、来賓代表による鉄入れ
- 復旧工事着工
貞山ふ頭2号岸壁北側舗装復旧工

5. 出席者（予定）

①主催者側

・宮城県副知事・塩竈市長・七ヶ浜町長 他

②ご来賓

・復興大臣政務官・宮城県選出国會議員・宮城県議会
・塩竈市議会・七ヶ浜町議会・東北地方整備局 他

6. 問合せ先

県：宮城県仙台塩釜港湾事務所

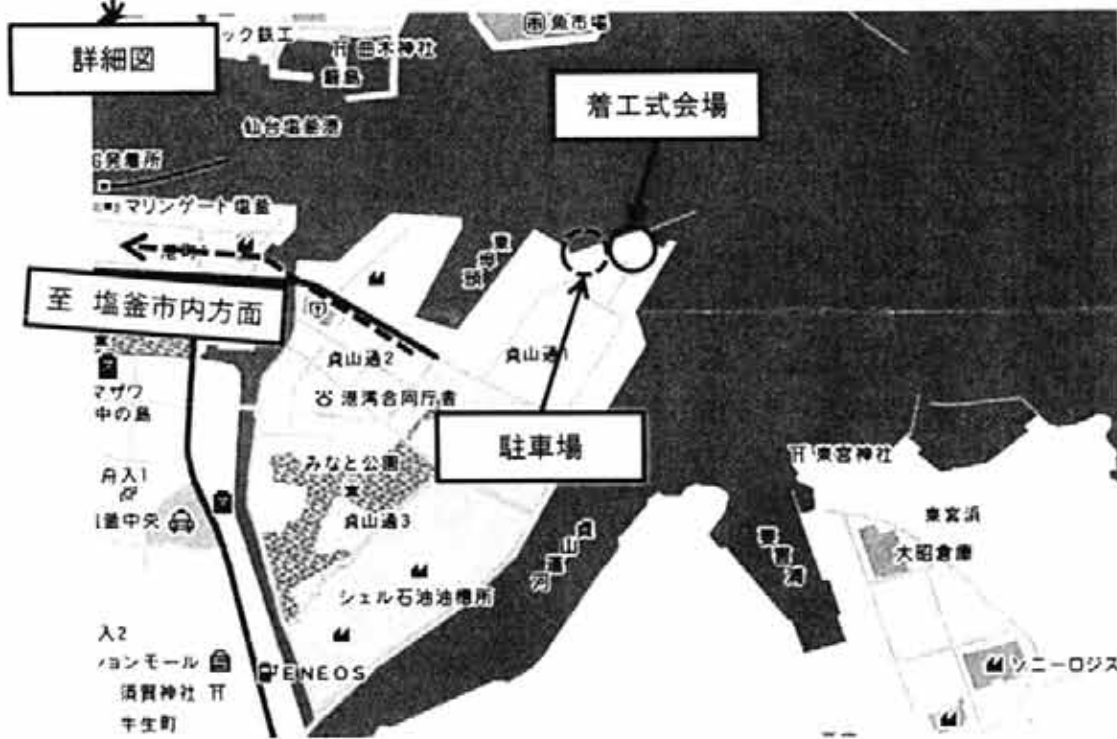
電話022-254-3134

県：産業環境部 商工港湾課

電話022-364-1124

仙台塩釜港塩釜港区災害復旧工事推進式の案内図

日時：平成24年11月6日（火） 午後2時から



「しおがまの復興と観光を知る！旅」の催行について

宮城県観光連盟「嵐」基金を活用し、震災を契機として、災害時の相互応援協定を締結しました長野県須坂市・愛知県碧南市の職員及び市民の皆様を対象に、本市復興状況と観光を見学体験いただく企画ツアーを下記のとおり催行いたします。

同事業を契機に、それぞれ行う地域間交流がさらに深まり、市民経済レベルでの交流を促進し、両市の絆をさらに強固なものとしてまいります。

記

1. 実施日時 11月14日(水)15日(木)【長野県須坂市】
11月26日(月)27日(火)【愛知県碧南市】
2. 実施内容 ・本市の復興状況の説明・視察
・仲卸市場、鹽竈神社などの観光施設の見学・体験
詳しくは、別添企画ツアー募集チラシを参照願います。
3. 事業主体 塩竈市・塩竈市観光物産協会(Tel.022-364-1165)

問合せ先：塩竈市観光物産協会事務局
(市役所観光交流課内)
Tel.364-1165

挑戦!! のりつき カキむき

昔ながらの「のりすき」や「カキむき」に挑戦し、「浦戸を体感」しませんか？
島めぐりとカキの食事も、楽しんでいただけます！

1) 場 所：塩竈市浦戸野々島

2) 開催日：①11月18日(日)
②11月23日(金) 祝日
③12月 1日(土)

※各回とも 午前8時30分 マリガト塩釜集合
午前9時00分 出港
午後3時頃 マリガト塩釜解散

3) 参加費：中学生以上 1,500円
小学生以下 1,000円
(船費・昼食代含む)

4) 募集人数：各回 45名

5) 申込方法：電話でお申し込み下さい。

6) 申込〆切：①②11月12日(月)
③ 11月22日(木)

7) 申込先：塩竈市浦戸諸島開発総合センター
TEL：022(369)2240

主催) 塩竈市・塩竈市浦戸振興推進協議会
共催) 社団法人東北海事広報協会・
宮城県離島振興協議会



復興事業の進捗状況について

1 海岸通1番2番地区市街地再開発準備組合が発足しました

10月19日、設立総会が開催され、海岸通1番2番地区の整備の実現に向け、震災復興市街地再開発事業に関する調査・研究を行うための組織が発足しました。

【準備組合の概要】（10月19日現在）

- ① 名称 海岸通1番2番地区市街地再開発準備組合
- ② 加入者 47名
※対象権利者57名中82%、
対象土地面積のうち約90%の地権者が加盟
- ③ 代表者 理事長 鈴木成久 氏（メガネギャラントリー）
- ④ 事業区域 別紙
- ⑤ H24年度事業計画



↑事業予定地区に設置された看板

事業区域及び資金計画の検討を行い、事業実施の判断を行う。
また、事前準備として、事業の推進に向け権利者の意向確認と合意形成、関係機関との協議を行う。

2 防災集団移転促進事業計画について国の同意を受けました

10月25日、宮城県と合同により開催された復興整備協議会において、桂島・寒風沢地区で実施する防災集団移転促進事業を記載した復興整備計画について国の同意を受けました。

今後、桂島地区と寒風沢地区の復興事業が本格的に始まります。

復興整備計画

東日本大震災の被害からの住民生活の迅速な再建等のために必要な整備を記載することができず、復興整備計画に記載される事業には、各種特例措置が適用され、事業の速やかな実施につながります。

3 災害公営住宅整備・入居等に関する意向調査を追加実施します

平成24年5月に実施した住宅再建意向調査の未回答世帯に対し、改めて電話及び訪問により意向を確認し、災害公営住宅の整備方針に反映します。

○対象世帯 350世帯程度

○調査期間 10月26日（金）～11月2日（金）

（お問合せ）

◆塩竈市震災復興推進局復興推進課	364-1111
災害公営住宅について	住宅基盤復興係（内343）
復興整備計画について	都市基盤復興係（内344）
市街地再開発について	住宅基盤復興係（内343）

学校給食「かまぼこ」贈呈式



11月15日は「かまぼこの日」です。この「かまぼこの日」にちなんで、塩釜蒲鉾連合商工業協同組合では、毎年、市内の小中学校の学校給食にかまぼこを贈呈しています。

昨年の大震災の際は、たくさんのかまぼこを避難所等へ提供もしていただきました。

かまぼこの贈呈は、今年で32回目を迎えますが、第一小学校において感謝の気持ちを込めた贈呈式を下記の

とおり実施します。各学校でも校内放送やおたよりを通して、児童生徒、保護者へお知らせします。

記

1. 日時 平成24年11月19日(月) 8:20～8:40(朝会時)
2. 場所 塩竈市立第一小学校体育館
3. 参加者 塩釜蒲鉾連合商工業協同組合理事長他、第一小学校全校児童285名
4. 内容
 - ・かまぼこ贈呈(組合理事長から代表児童へ)
 - ・組合理事長のお話、児童からの感謝のことば等



「かまぼこ」を使用した、ふるさと給食メニュー

贈呈式当日の給食は、いただいた「かまぼこ」を使った塩竈ならではの献立となります。

- ◇「おでん」 ごはんのとき
- ◇「洋風おでん」 パンのとき
- ◇「みそおでん」 うどんのとき

小・中学生防災教育副読本『3.11 塩竈っ子へ』

塩竈市教育委員会では、小・中学校で防災教育を推進するための副読本を発行しました。

ピンクの表紙が小学生版、グリーンの表紙が中学生版となっており、それぞれ小学生と中学生の東日本大震災体験文集になっています。

1. 目的 塩竈市教育委員会では本年3月、東日本大震災の体験を綴った「震災体験文集」を発行しました。小中学生や教職員、さらに地域の皆様からの貴重な情報をアーカイブすることができました。今回、そうした貴重な体験を後世に伝えるために、小学生版と中学生版とに分けて、教育の現場で防災を考える際の副読本として一冊ずつに再編しました。

同世代の仲間が書いた作文や詩を読み込むことで、防災意識の向上を目指すと共に、防災マニュアル編を活用して、児童生徒一人ひとりの災害への対応力を高めようとするものです。

2. 内容

- | | | |
|--------|----------|---|
| 【小学生版】 | 小学生の作文 | 10 作品 |
| | 小学生の詩 | 4 作品 |
| 【中学生版】 | 中学生の作文 | 10 作品 |
| 【小中共通】 | 防災マニュアル編 | A：家族で確認、緊急時の連絡方法
[わが家の防災連絡一覧表]
B：避難のために家を離れる前に心がけること
[わが家の防災マニュアル チェックリスト]
C：学校以外のところで強い揺れを感じたら |

3. 配布開始日 平成24年10月29日（月）
4. 作成部数 小学生版 3,000部
中学生版 2,000部
5. 配布先 小学1年生を除く全児童・生徒及び教員

第8回「塩竈子どもゆめ議会」開催について

市内の小学生25人が“子ども議員”として、塩竈のまちづくりを真剣に考え、議論します。



1. 日 時 平成24年11月11日(日) 9:00~12:00
2. 場 所 塩竈市議会議場
3. 対象者 塩竈市内の小学6年生 25名
4. 目 的 自分たちの住むまち塩竈に目を向け、より良いまちにしようという気持ちを育て、将来のまちづくりの担い手となる人材を育成することを目的として開催します。
5. 内 容
 - ・今年度は「復興」を大きなテーマにして、復興まちづくり・災害対策等について子どもたちが主体的に考え、取り組みます。
 - ・勉強会として「特別委員会」を9回開催し、参加児童が取り組むテーマごとにグル

塩竈市立病院 第19回 公開セミナー

毎回好評の市立病院公開セミナーです。テーマの話の他に、栄養指導やストレスチェック、血圧測定のコナーを準備しております。皆様のご来場お待ちしております！

記

日時：12月1日（土）13：30～

会場：塩竈市立病院 1階ロビー

今回のテーマです！

- 「B型肝炎について」
（内科 山田診療部長）
- 「乳がん検診について
— マンモグラフィ —」
（放射線科 追野主任）



前回のセミナーの様子

☆抽選会のお知らせ☆

セミナーの最後に豪華景品が当たる抽選会を開催します！

【栄養指導コーナー】



【ストレスチェックコーナー】



【血圧測定コーナー】



お問い合わせ 塩竈市立病院 経営改革室(022-364-5521(内337))まで